

広報

ていじ



2011 **2**
No. 441

1月9日、大神原山地区で行われた伝統行事「かせどり」。詳細は9ページ。

特定健診の申し込みが始まりました

ご存知ですか 自分の体の状態？



高齢化や食生活の欧米化などの理由で、生活習慣病の割合が増え続け、それにともない、医療費も年々増加傾向にあります。

健康診査は、自分の健康状態を知る身近な方法です。健康ブームの中、運動や食事に気をつけている人は多くいますが、まずは、特定健診を受診して自分の健康状態を知ってみてはいかがでしょうか？

医療費が急上昇

3ページのグラフは、日出町国民健康保険加入者の年度別医療費です。医療費が年々増加していることが分かります。

平成22年度の医療費の推計では、24億8,412万円と前年度と比べ、7.4%の増加となる見込みです。生活習慣病が重症化し、脳卒中などの循環器系疾患が増えたり、また治療が長期化していることなどが原因と考えられます。

平成22年度の日出町国民健康保険加入者の受診状況を見ると、生活習慣病での受診率は3割、医療費では5割を占めています。

これからの人生、自分らしく生き生きとした生活を送るためには、健康は欠かせないものです。

町では毎年、40歳以上の国民健康

保険加入者を対象に特定健診を行っています。

皆さんは、自分の体の状態をご存知でしょうか？生活習慣を見直すことはもちろんですが、まずは、自分の健康状態を知っておくことが大切です。

特定健診とは

特定健診は、生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームかどうか調べる健診であり、生活習慣病の早期の段階で自分の体の状態に気づき、生活習慣病にならないように予防をすることを目的としています。

生活習慣病は自覚症状なく進行します。特定健診を受けることで、血管や血液等の状態を知り、症状が出る前に、予防・改善することが可能となります。

毎年受診することが大事

平成21年度の特定健診受診率は42.5%です。さらに、3年間継続して受診している人は22%と、わずか5人に1人で、とても低い受診率となっています。

特定健診は、毎年継続して受診し、変化を観察していくことが大切です。未受診期間に数値が急速に悪化することもあり、改善が難しくなることがあります。

生活習慣病が重症化して心臓病、脳卒中などの大きな病気にかかる、本人の苦痛はもちろん、家族や周囲の人へ与える影響も大きく、著しく生活の質（QOL）が低下します。

自分の血液データが良好に保たれているか知ることが予防の第一歩です。将来の大きな病気を予防するためにも、1年に1回、必ず受診しましょう。

健診後のフォロー

健診を受けた結果、メタボリックシンドロームに該当、または予備軍と判定された方に対しては、特定保健指導を行っています。

この指導では、町の保健師や管理栄養士が健診結果の説明を行うとともに、生活習慣改善のための行動目標と行動計画を一緒に作成し、6カ月間その計画に沿って取り組みを行っていただきます。

目標や計画は、一人ひとり異なりますが、「腹囲3cm減、体重3kg減」をひとつの目標としています。

指導後6割の方がメタボリックシンドロームから脱却

平成21年度、特定保健指導が必要と判定された方は、特定健診受診者の18.6%、358人でした。このうち、142人の方に保健指導を

行った結果、体重では79の方が平均で2.32kg、腹囲では90の方が平均3.16cm減少しました。

結果として、特定保健指導を受けた方のうち、およそ6割の方がメタボリックシンドロームから脱却し、血圧や脂質、糖などの数値にも改善がみられました。

これまで長年続けてきた生活習慣は、一人ではなかなか改善することができません。

専門家の話を聞きながら、目標数値を明確にすることで、自らが積極的に取り組むことができます。

特定健診・がん検診の申込

今月に各戸配布している「特定健診・がん検診申込書」に必要事項を記入し、添付している封筒に入れ投函してください。

●費用 40歳以上の日出町国保加入者の特定健診は無料です。（がん検診は有料）

●申込期限 2月16日（水）

●問合先

【特定健診】・健康増進課

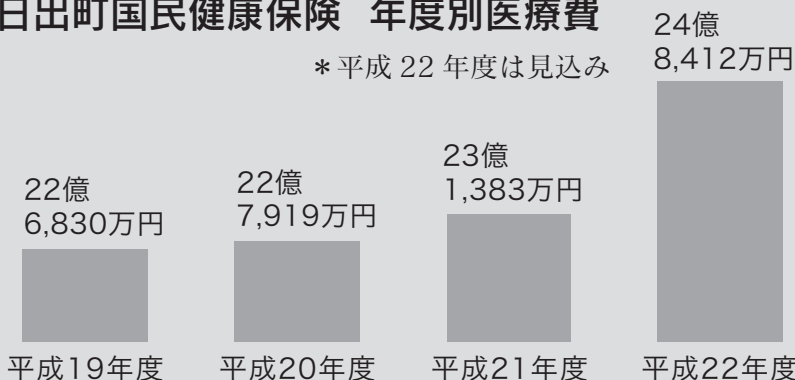
国保医療係 ☎ 73-3133

【がん検診】・健康増進課

長寿医療係 ☎ 73-3130

日出町国民健康保険 年度別医療費

*平成22年度は見込み



保険税と医療費の関係

日出町では毎年保険税率の見直しを行っています。医療費は、皆さんからの税金で賄われており、医療費の増加は税率の上昇につながります。

毎年、必ず受診しよう！ 特定健診



町内無火災を祈念し、 日出町消防団特別点検が開催

1月8日、日出中学校グラウンドで日出町消防団特別点検が行われました。安部慎太郎団長はじめ団員247人が参加し、人員服装点検や機械器具点検、訓練点検、操法訓練、放水点検が行われました。

また、藤原南部婦人防火クラブの会員により温かい飲み物が振舞われたほか、日出保育園、大神保育園の園児がかわいい演技を披露し、火災予防を呼びかけました。

特別点検のあと表彰式が行われ、最後に、日出町の無火災を祈念し、安部団長の首唱で「火の用心三唱」を行いました。

被表彰者は次のとおり

叙勲

【瑞宝単光章】

元団長 松田 勲
元団長 安部 芳徳

消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】

副団長 中村 健治

【永年勤続退団者】 15年以上勤続

第3分団分団長 帯刀 均二
第4分団副分団長 石本 久士
第5分団指導員 角野 雄一
第1分団第1部部長 佐藤 清治
第6分団第1部班長 後藤 英樹
第7分団第1部班長 塩澤 修一
第7分団第1部団員 吉野 文男

日本消防協会長表彰

【勤続章】

団長 安部慎太郎
第6分団分団長 一宮 澄夫
第4分団副分団長 土田 亮治

大分県知事表彰

【永年勤続功労章】

第3分団分団長 田邊 正二

大分県消防協会会長表彰

【永年勤続功労章】 25年以上勤続

第7分団分団長 是永 正廣
 第2分団指導員 豊田 剛
 第1分団第3部部長 林 由紀夫
 第1分団第3部団員 本田 義典
 第1分団第4部団員 辻本 末夫
 第3分団第1部団員 阿部 豊喜
 第4分団第1部団員 長野 典明
 第6分団第2部団員 山田 秀敏



飲み物を振舞う婦人防火クラブのメンバー



表彰を受ける帯刀均二さん

【永年勤続功労章】 20年以上勤続

第2分団副分団長 清家 和彦
 第7分団指導員 菅原 俊治
 第3分団第1部部長 二宮 孝明
 第2分団第1部団員 北野 清光
 第2分団第2部団員 北野 浩二
 第3分団第1部団員 笠置 幸生
 第5分団第3部団員 藤井 正俊

【永年勤続退団者】 15年以上勤続

*消防庁長官永年勤続退団表彰者と同じ。

大分県消防防災対策

協議会長表彰

【優良消防団員】

第4分団副分団長 土田 亮治
 第3分団指導員 藤田 高志

日出町長表彰

【永年勤続功労者】 15年以上勤続

第1分団第1部班長 八坂 正史
 第4分団第3部班長 安部謙太郎
 第4分団第4部班長 西郷 友也
 第5分団第2部班長 梶原 幸治
 第3分団第1部団員 坂西 和宏
 第4分団第1部団員 村岡 孝哲
 第5分団第3部団員 井上洋二郎
 第6分団第1部団員 利光 雅人

【永年勤続功労者】 10年以上勤続

第1分団第3部班長 室屋 武美
 第6分団第3部班長 安部 保範
 第2分団第2部団員 垣迫 彰
 第2分団第2部団員 佐野 龍二
 第2分団第2部団員 廣津 保



かわいい演技を披露する園児

【優秀部】

第4分団第3部
 第6分団第3部

【火災予防実践優秀部】

第3分団第1部

【優良部】

第4分団第1部
 第1分団第4部
 第2分団第1部

【努力部】

第7分団第1部
 第7分団第2部

【優良分団】

第7分団

日出町消防団長表彰

第6分団第3部
 第1分団第3部
 第3分団第1部

第4分団第3部団員 吉野 茂樹
 第4分団第4部団員 糸長 広治
 第5分団第2部団員 片山 憲司
 第6分団第1部団員 一宮健太郎
 第6分団第3部団員 西野 博昭
 第6分団第3部団員 盛長 浩二
 第6分団第3部団員 棚成 雄二

ごみ収集車の火災が発生しました

12月20日、ごみ収集車の火災が発生しました。

カセットボンベかスプレー缶の残りガスが収集車に漏れ出して、なんらかの火花が引火したと思われます。消防車が出動し、火を消し止めましたが、収集車に燃え移って大変危険な状況でした。



火災が発生したごみ収集車

スプレー缶やカセットボンベを廃棄する際は、必ず使いきってから火の気のない屋外で、穴を空けてガスを出し切ってください。

問合せ先 生活環境課 ☎ 73 - 3128

① 家庭用生ごみ処理容器の購入に補助

■ 補助対象者 町内在住の方

■ 補助金額 1基につき購入金額

の2分の1とします。ただし、次の限度額があり、1世帯につき2基までとします。

○ 電動式のもの、1基につき2万円。

○ 電動式以外のものは、1基につき3千円。

② ごみステーション設置に補助

■ 補助対象 町内のごみステーションを設置する自治区。

■ 補助金額 ごみステーション設置総額の2分の1とし、限度額は1箇所につき3万円。

■ 問合せ先 生活環境課 ☎ 73 -

3128 ①②共通

交通災害共済の加入受付

平成23年度交通災害共済の加入受付を2月から開始します。

4月以降も途中加入できますが、掛金は加入期間の長短にかかわらず一律360円となりますので、共済期間を最大限利用するためにも3月31日までの加入をお勧めします。

■ 共済掛金 1人につき360円

■ 申込期間

平成23年2月1日(火)～平成24年3月30日(金)

〔平成23年3月31日までに申し込んだ場合の加入期間〕

平成23年4月1日～平成24年3月31日

〔平成23年4月1日以降に申し込んだ場合の加入期間〕

申込日翌日～平成24年3月31日

■ 問合せ先 生活環境課 ☎ 73 - 3128

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンの無料接種

平成23年2月1日から、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンの予防接種を無料で受けることができます。

これらの予防接種は、予防接種法に基づく定期接種ではなく、保護者の希望で受ける予防接種となっています。

予防接種の効果や副反応を十分理解したうえで、予防接種を受けましょう。

接種期間 2月1日～平成24年3月31日

実施医療機関 町内の予防接種実施医療機関。

* 町外の医療機関で受ける場合は、受ける医療機関に実施の有無をお問い合わせください。

健康被害の救済 予防接種によって生じた健康被害と判断された場合、町の予防接種事故賠償補償保険や医薬品副作用被害救済を受けることができます。

問合せ先 福祉対策課子育て支援係
☎ 73・3121

ワクチンの種類	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン	子宮頸がん予防ワクチン
予防できる病気	ヒブによる髄膜炎や敗血症、肺炎など。 *ヒブによる髄膜炎にかかると、命の危険や重い障がいを残すことがあります。	肺炎球菌による髄膜炎や菌血症、菌血症を伴う肺炎など。 *肺炎球菌による髄膜炎にかかると、命の危険や重い障がいを残すことがあります。	ヒトパピローマウイルス16型と18型感染による子宮頸がん。
対象者	生後2カ月～5歳未満	生後2カ月～5歳未満	中学1年～高校1年の学年に相当する年齢
接種スケジュール	接種回数は、接種を開始する年齢によって次のようになります。 ●生後2カ月～7カ月未満の方 4週間～8週間の間隔で3回接種し、1年あけて4回目を接種する。 ●生後7カ月～1年未満の方 4週間～8週間の間隔で2回接種し、1年あけて3回目を接種する。 ●1歳～5歳未満の方 1回接種する。	接種回数は、接種を開始する年齢によって次のようになります。 ●生後2カ月～7カ月未満の方 27日以上の間隔で3回接種し、1歳～1歳3カ月の間に1回接種する。 ●生後7カ月～1年未満の方 27日以上の間隔で2回接種し、1歳で1回接種する。 ●1歳～2歳未満の方 60日以上の間隔で2回接種する。 ●2歳～5歳未満の方 1回接種する。	初回接種後、1カ月後と6カ月後にそれぞれ1回ずつ接種します。(計3回)
接種医療機関	●矢野小児科医院 ☎ 72 - 1011 ●てしまこどもの杜クリニック ☎ 28 - 0870	●矢野小児科医院 ☎ 72 - 1011 ●てしまこどもの杜クリニック ☎ 28 - 0870	●日出中央医院 ☎ 72 - 2534 ●酒井医院 ☎ 72 - 2624 ●鈴木病院 ☎ 73 - 2131 ●吉岡内科医院 ☎ 73 - 2787 ●てしまこどもの杜クリニック ☎ 28 - 0870 ●こうまつ循環器科内科クリニック ☎ 73 - 0077 ●島田内科クリニック ☎ 28 - 0280

申告で障害者控除を受けることができます

要介護者の税の申告

障害者手帳をお持ちでない65歳以上の高齢者でも、町が発行する「障害者控除対象者認定書」を、確定申告の際に添付することで、障害者控除を受けることができます。

■対象者

申告の前年末現在において要介護、要支援認定を受けている65歳以上の方で、要介護認定資料を基に、次に示す判定基準に該当する方。

○障害者控除

「障害高齢者日常生活自立度（寝たきり度）がAランクに該当、または「認知症高齢者の日常生活自立度」がII、IIIランクに該当する方。

（所得税控除額：27万円 住民

税控除額：26万円）

○特別障害者控除

「障害高齢者日常生活自立度（寝たきり度）」がB、Cランクに該当、または「認知症高齢者の日常生活自立度」がIV、Mランクに該当する方。

（所得税控除額：40万円 住民税控除額：30万円）

* 所得税、住民税が非課税の方は、申請する必要はありません。

■手続き方法

認定書の交付には申請が必要となります。印鑑をお持ちのうえ、健康増進課介護保険係で手続きをしてください。

■問合せ先 健康増進課介護保険係

☎ 73 - 3130

児童生徒就学援助費の申請

経済的に困りの方に就学援助

日出町では、義務教育を受けるにあたり、経済的に困りの方を対象に就学援助を行っています。

■援助内容

学用品、修学旅行費、給食費などの一部。

■支給基準

基本的に平成22年度町民税の所得割額が非課税の世帯。

■申込

2月25日（金）までに申請書を学校へ提出してください。

■申請書

各学校に備えています。

■問合せ先

教育総務課 ☎ 73 - 3157

国民年金保険料は口座振替による前納がお得です

国民年金では、保険料を前払いすると割引がある「前納」という制度があります。「口座振替による前納」は、「納付書で前納」するより割引率が多くお得です。

口座振替による前納制度を利用するには、申し込みが必要です。

■申込期限 2月28日（月）

■問合せ先 住民課年金係 ☎ 73 - 3122

町報・町ホームページ・公用車に広告を掲載しませんか 有料広告を募集します

■広告掲載期間

平成23年4月～

平成24年3月まで

■募集期限

平成23年2月28日（月）

■広告の規格

【広報ひじ】

○掲載場所 まちの掲示板（2色
刷り）下段

○規格

*2枠分を1枠として掲載するこ
ともできます。

○掲載期間 1月単位

○掲載料 1枠当 1万円（月額）

【町ホームページ】

○広告の種類 バナー広告

○掲載場所 トップページ

○枠数 20枠

○掲載期間 1月単位

○掲載料 1枠当 5千円（月額）

【公用車】

○掲載場所 車両の左右両面

○掲載期間 1月単位

○掲載料 サイズにより、4千円
または6千円（月額）

*各掲載広告は、広告主が作成し
てください。

*掲載する広告として適当でない
と認められたものは掲載できませ
ん。

■申込・問合せ先

○【広報ひじ】・【町ホームペー
ジ】については、総務課広報広
聴係 ☎73-3150

■申込・問合せ先

○【公用車】については、財政課
管財係 ☎73-3153

子ども手当の振込み

2月定期払いの子ども
手当の振り込み日は2月
10日（木）です。

今回の支払いは平成
22年10月分～平成23年
1月分の手当となります。

登録している通帳でご
確認ください。

*現況届を提出してい
ない方については、支給が
差し止めになっています。
詳しくは下記までお
問い合わせください。

●問合せ先
福祉対策課
子育て支援係
☎73-3121

不審電話に

ご注意ください！

高齢者を狙う振込詐欺等の不審
電話が多発しています。不審な電
話があった時には被害にあわない
ように、「かけ直すから」と電話
を切るなどしてください。

役場から医療費等の還付につい
て直接電話をかけることは原則あ
りません。必ず文書等でお知らせ
しています。

不審な電話がありましたら、左
記の問い合わせ先までご連絡くだ
さい。

また次のような不審電話が報告
されています。

○「被保険者証の番号を教えてください」

○「通帳の暗証番号を教えてください」

○「医療費の還付金があるので、
今からATMに行って、言う
通りに操作してほしい」

○「年間10万円以上医療費がか
かった人に特別支給金があるの
で、口座番号と通帳残高の桁
数を教えてください」

■問合せ先 健康増進課国保医療係
☎73-3133

第2回 日出魚市場 お客様感謝祭

日出魚市場では毎日朝市を開催しています。日ごろお世話になっているお客様に感謝して「日出魚市場 お客様感謝祭」を開催します。日出駅より無料送迎車有。氷無料サービス。

- 開催日 3月26日（土） 7時～12時（魚のセリは7時30分～）
- 開催場所 大神漁港（深江）
- 内容 ○すべての鮮魚をセリ値の1割増で販売（通常3割） ○マグロの解体、激安即売
○無料遊覧船 ○地タコ・地エビから揚げ、海鮮丼、ちりめん弁当、天ぷら等販売
- 問合せ先 日出町観光協会 ☎72-4255

TOWN TOPICS

明るい未来を築けるような大人になりたい



成人式の様子

1月9日、町中央公民館で成人式が行われ、対象者291人のうち、238人が出席しました。

式では、工藤町長が「これからの時代の担い手となつて力を存分に発揮し、成長されることを期待します」と式辞を述べ。成人者代表の梶原幸太郎さんが「明るい未来を築く一員となれるような大人になりたい」と。また、河野翔子さんが「自分の力を信じ、夢を実現するため、力いっぱい歩んでいきたい」と意見発表をしました。

この後、「一宮孝毅^{たかき}さんが「一つひとつの事を真摯に受け止め、一人前になれるようまい進していきたい」と謝辞を述べました。

式の後、成人式実行委員会が企画した、恩師によるビデオレター上映や日出中プラスバンド部OBによる演奏のほか、成人者から保護者に対して感謝の手紙が読み上げられるなどしました。



謝辞を述べる二宮さん



意見発表をする河野さん



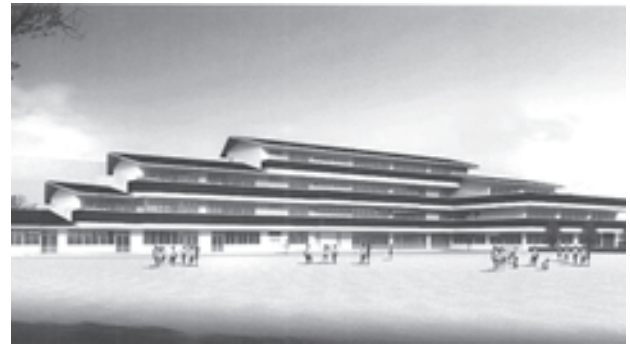
意見発表をする梶原さん



起工式の様子

豊岡小学校校舎改 築工事起工式

12月27日、豊岡小学校で「豊岡小学校校舎改築工事起工式」が行われ関係者およそ70人が出席しました。昭和33年に建てられた現校舎は老朽化が進み、耐震性に問題があるということで改築することを決めました。完成予定は、平成24年7月。1期工事で、現校舎の東側に新校舎の一部を来年8月までに建築し、2期工事で現



豊岡小学校完成予想図

校舎を取り壊し、残りの新校舎を建てます。運動場をなるべく広く確保するために、校舎をできるだけ北側に寄せて建設します。工事概要は、鉄筋コンクリート造4階建、延床面積は4,610㎡、エレベーター1基と太陽光パネルを設置する予定。総事業費は、7億1,117万1千円です。日出町では、学校施設の耐震化率100%に向けて、耐震診断、耐震補強工事を計画的に実施しています。

移動町長室 新成人と意見交換

12月27日、町中央公民館で、移動町長室が行われました。メンバーは、成人式の実行委員であり、今春成人を迎えた成人者8人。工藤町長が「若い方との移動町長室は初めてです。みなさんの意見を町政の参考にしたい」とあいさつ。

新成人からは、城趾周辺整備のことや商店街の衰退、医療・介護問題についての質問が出ました。最後に町長が「日出町出身であることを誇りに思えるように、日出町のことをよく学んでください」と話しました。



意見交換をする成人者

伝統行事「かせどり」 祝(いお)ーちあぐるで



正体をさぐるユニークなやりとり

1月9日、大神原山地区に江戸時代からつづく伝統行事「かせどり」が行われました。「かせどり」は子どもの生まれた家の玄関に、大足半(おおあしなか)とよばれる大きなわらじと俵を「いおーちあぐるで」の掛け声とともに投げ込み、子どもの健やかな成長と五穀豊穡を願うものです。この行事には、投げ込む側は正体を明かしてはいけないというルールがあり、笠やみの、化粧で顔を隠し、投げ込まれた側は、酒などを振舞い正体を探ろうとします。今年は、孫の桜空ちゃんが生まれた松本宏さん方を訪れました。

健康 ペー 子育て

● 休日当番医

※診療時間 9:00~17:00

※発行後に変更になる場合があります。各医療機関や日出町健康増進課☎73-3130にご確認ください。

2月6日(日)	矢野小児科医院	72-1011
11日(金)	鈴木病院	73-2131
13日(日)	サンライズ酒井病院	72-2266
20日(日)	大石内科医院	72-2121
27日(日)	岡田内科クリニック	28-0101
3月6日(日)	日出中央医院	72-2534
13日(日)	日出児玉病院	72-2724
20日(日)	八重眼科医院	73-1221
21日(月)	鈴木病院	73-2131

介護予防とは

「介護予防」とは、介護を必要とする状態を防いだり、たとえ介護が必要になったとしても、それ以上悪化させないようにしていくことです。

では、どのような人に「介護予防」が必要なのでしょう？足腰が弱ってきた人、食事の量が少なくなってきた人、外出の機会が少なくなった人など、いろいろと考



元気なうちから 介護予防

えられますが・・・**65歳以上の
人であれば誰でも「介護予
防」に取り組むことが必要**
な
のです。自分はまだまだ大丈夫！
と思っている人も元気な時から介
護予防に取り組むことでいつまで
も自分らしく生き生きと過ごすこ
とができます。年齢とともにあら
われる「心身の老化」。年だから
仕方ないと放っておくと、寝たき
りや認知症につながりかねませ
ん。

**元気な今だからこそ介護予防
の取り組みが必要です！**

そこで日出町でも、「介護予
防」が必要な方を早期に発見し、
「介護予防」への取り組みを実施
していただくために23年度、24年
度の2年間で**65歳以上の方全員
を対象に「基本チェックリス
ト」を送付いたします。**(23
年度は南端・豊岡・大神地区、24
年度は日出・川崎・藤原地区を予
定しています。)

その結果を受けて「介護予防」
が必要な方に、日出町が実施する
「介護予防」の教室への参加を案
内します。この機会にぜひ介護予

防への取り組みを始めてみましょ
う！

基本チェックリストとは、
運動・栄養・生活習慣など
についての質問に答えるこ
とで、自分に必要な介護予
防を知ることができる質問
票です。

● 問合せ 健康増進課長寿健康係
☎73-3130

離乳食教室

離乳食に関する相談や試食など
を行う教室です。

お子さんと一緒に参加できます。

※申し込みは必要ありません。

● とき 3月8日(火)

受付10時〜/教室10時30分

〜11時30分

● ところ 町保健福祉センター

● 対象 離乳食期(1歳6カ月こ
ろまで)

● 問合せ 福祉対策課子育て支援
係☎73-3121

児童館へおいで！

日出町地域子育て支援センター

☎28-1212

■子育て広場・子育て相談

月～金9時～16時

■出張子育て広場（0歳～就学前まで）

14日（月）10時～12時

日出中央公民館

■さわやかコンサート（0歳～）

16日（水）11時～

■よみきかせの会（0歳～）

22日（火）11時～

■赤ちゃん広場（0歳～）

9日（水）・17日（木）・23日（水）

10時～12時

日出町児童館

☎72-0323

■たのしい絵本読み聞かせ（乳幼児）

18日（金）11時15分～11時45分

■ゆうゆう子育て講座③・体育（乳幼児）

24日（木）11時～12時 定員10人

*水筒、室内運動靴、タオル持参。

さざんか児童館

☎72-8383

■親子グループ活動

2月の活動 ○0、1歳児クラス 15・

22日 ○3～5歳児クラス 16・23日

○2歳児クラス 17・24日

■絵本の読み聞かせ

5日（土）10時30分～

■手作りおもちゃで遊ぼう

11日（金）10時～・13時～

■親子チョコレート作り（3歳以上の親子・5日までに要申込・300円）

10日（木）10時30分～

■赤ちゃん広場（0歳児・要申込・200円）

7日（月）10時30分～

■集まれ！ちびっこ

25日（金）10時30分～

日出中央公民館

子育て講演会

明るく楽しい元気のお話です。心のエネルギーを充電しましょう。

保護者が講演を聞いている間、大ホールで子ども向けのレクレーションを行います。（幼稚園・小学生向け）体や頭を使ったゲームで思いっきり楽しみましょう。

●**講師** 大分県職員研修所 佐藤敬子氏
●**演題** 「乗り越える力をわが子

に」親子のハートフル・コミュニケーション」

●**とき** 3月5日（土）13時30分～

●**ところ** 町保健福祉センター

*要申込、入場無料。

*レクレーションのみの参加も可能です。

●**申込・問合先** 大神母親クラブ
☎72-0327

新春健康マラソン

1月10日、「日出町まちおこし

新春健康マラソン」が大神深江港をスタート・ゴールに開催されました。

町内外から年齢、性別に分かれた10種目に631人が参加し、健脚を競いました。

大会会場では深江みなど朝市を同時に開催。新鮮な魚介類や野菜が販売されました。

また、日出町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会の協力により、雑炊や焼きおにぎりが参加者に振舞われ、多くの人で賑わいました。



健脚を競う

職員の退職金事情について

日出町の町長、副町長、教育長、正規職員に対しては、任期満了、定年等によって退職する場合、退職手当条例等の規定によって退職手当が支払われることになっています。

平成17年度から始めた第1次行財政改革の中では、この退職金のことについてはあまり論議されませんでした。が、実は改革の行方を左右する大変重要な大きな問題でした。町長に就任したのが平成16年9月。すぐに改革計画の樹立作業に着手し、成案を得て平成17年4月から実施に移しました。

しかし、それに先んじて議会に条例の改正をお願いし、まず最初に町長等の3役の報酬のカット。併せて退職希望者を募集。その結果、平成17年3月末までに定年退職者のほかに、定年前退職希望者等があり、人数で16人、退職手当総額は3億8594万円となりました。予想を大きく超えた退職者で退職手当負担金に不足が生じ、退職手当組合に負担をお願いする結果となりました。

また、改革の中で職員給料の5%カット、職員配置数を212人と縮減し、その後の職員採用をひかえたことから、給与支払い総額は少なくなりましたが、逆に人員削減による多額の退職金の支払いが増えることになりました。

加えて折からの団塊世代の退職者増の時代を迎えており、これまで以上の負担金の積み増しを必要とする時期と

もなっていました。

したがって、平成17年度からは毎年2億3493万円を5年間、平成21年度まで積み立てることとなりました。この積立金の額は、定年前職員20人以上の1年間の人件費に相当しますが、当時この額を簡単に捻出するだけの余裕はほとんどなかったといえます。予想通り平成20年3月末までに10人・2億2638万円、平成21年3月末までには20人・4億6502万円の支出が必要になりました。

その④9

町政だより

日出町長

工藤 義見

7年間に16億2572万円を支出

総括すると本年3月末までの7年間に退職者73人、総額16億2572万円の支出となります。町政運営の中でこの金額は相当大きな割合を占めます。ちなみに、日出町で昭和37年から本年3月末までに退職または退職見込み分を含めると、総人数413人、総額で47億1535万円となります。

さて、第1次の行財政改革で種々の対策を講じ一応の成功裏に終了しましたが、そして現在第2次計画へと進んでいます。が、これまで述べたように最大

の課題は、退職手当の引当金をいかに確保していくかにかかっていたわけです。

合併をしないことで合併債の恩恵がなく、また人口増加などで過疎債の適用もなく、退職債の借入れも制限されるなど、新たな財源確保の道のない日出町にあつての自立の道は、総人件費の抑制以外にはなかったわけであり

ます。町民皆さんの多大な協力の下に行われた改革でしたが、それに人件費負担が覆いかぶさつていけば今日の日出町はなく、もつと厳しい状態に立ち至っていたことは必至でありました。

その意味合いから機構改革や定数の見直しで、25人程度の職員数の減は絶対に避けて通れない必要な措置であったと思います。給与カットや職員減は、職員団体との徹夜交渉などを経ての厳しい道のりでしたが、もしこれが実施できなければ合併の可否を再燃させかねない事態も予想されました。実情を理解し協力をいただいた職員、組合員の皆さんに感謝したいと思います。

的の山荘指定管理者、補正予算等決まる

1月14日に臨時議会が開催。懸案事項でありました的の山荘の指定管理者に大分市の「株式会社まるひで」が正式に決まりました。年度内に細部にわたる契約を取り交わし、契約期間は平成23年4月1日から5年間となります。

これで往年の料亭的の山荘が再スタートすることになります。が、株式会社まるひではしばらくの間、開業準備とし

て厨房の改修、備品の調達、従業員の採用等を行い、また日出町としても所有者としての必要な対応を行い、態勢が整い次第、営業活動に入るようになります。

的の山荘でこれまで実施してきました「ひな祭り」は例年どおり町主催で行うこととなります。

一方この臨時議会でも2億円余の補正予算が決まりました。

主なものは城下海岸遊歩道整備事業3000万円、平原深江港線舗装補修工事3400万円、川崎小学校校舎耐震補強事業9600万円などですが、この外にも萬里図書館整備事業658万円、豊岡住宅団地線17号の舗装補修工事1000万円、藤原小学校進入路・駐車場整備改修842万円、子宮頸がん等予防事業982万円などがあります。

12月の定例議会でも1億8000万円余の補正予算を組みましたので、現時点での予算規模は94億円となっております。予算規模が大きくなっています。

12月補正予算の主なもの、高校跡地等の用地購入費6187万円、新規就農者支援事業1153万円、障害者介護給付費2773万円、文化財保護費592万円などです。

第1次行財政改革では緊縮型の財政運営で自立できる道筋をつけ、第2次行財政改革では将来に向けた積極的な予算編成を行い、町民満足度を上げるとともに人口増加の町として、活力のあるまちづくりを進めていきます。

(次号につづく)

歴史よもやま話 ⑪

～日本最古の早水台旧石器遺跡～

昭和25年、早水台で開墾していた田口秀臣氏が、黒色土の下部から出る「土器片」に気づいた。

たまたま、往診中の佐藤悌医師が見て「縄文土器」であることに驚き、大分大学の富来隆助教授に知らせた。

日出高校の社会（歴史）部も知って遺物收拾や現地調査を始めた。

昭和26年8月、大分大学史学研究会が試掘して、「早期縄文遺跡」で7千年以前のものであることが判明、全国に知られ話題となった。

以後、大学や県教育委員会の発掘調査や研究が続いた。

昭和34年、地元西小深江の有志が「早水台遺跡」の記念碑を建てることになった。事前に碑の周辺で試掘したところ、縄文の地層より深い層から「石器」が多数出てきた。それは「旧石器」だと判明した。

昭和39年2月、柑橘造園計画が起こり、町は「早水台遺跡」を指定文化財から解除してしまった。あわてた県教育委員会は発掘調査し、町は碑の横に大きな説明板を建てた。

時は流れ、平成13年2月と9月、東北大学が「後期～中期旧石器」の発掘と地質調査をした。

平成14年9月、旧石器研究の第一人者である芹沢長介名誉教授を団長に、3カ所で「前期旧石器」の発掘と地質調査をした。飴色の石英石器を多数発掘した。

芹沢先生が仙台に帰られるとき、「魚住さん、ここは10万年ほど前の遺跡であり、日本最古だと思います」と話された。

10万年前の氷河期に、中国から南下した北京人たちが、暖かい早水台に移り住んだのかもしれない。

「日出町の歴史・文化」を語る会
魚住 修三 筆

図書館だより

新刊案内

「ウイスキー！」

さよなら、ニューヨーク

宮本 敬文：著 マガジンハウス



著者が写真家として戦い続けた15年間、いつも傍にいた犬（ウイスキー）との日々を綴る。

「日本語ほど

面白いものはない」

柳瀬 尚紀：著 新潮社



小学校の教壇に立った「チョコレート工場の秘密」の訳者は、いかにして「言葉」という奇跡に目を拓かせたのか。感動の教育ドキュメント。

休館日

7日・11日・13～19日・21日・27日・28日

蔵書点検を行います

15日（火）～19日（土）の間、蔵書点検のため休館とさせていただきます。

返却期限が過ぎた本をお持ちの方は、早急に返却してください。

読み聞かせ（おはなしのへやで開催）

●ブーフーウーによる読み聞かせ

とき 2月12日（土）・26日（土）

10時30分～11時30分

対象 幼児から小学校低学年

●FUMFUM（ふむふむ）による読み聞かせ

とき 2月25日（金） 11時～11時30分

対象 0歳から5歳くらいまで

古雑誌の無償配布

●とき 3月5日（土）～12日（土）

10時30分～17時30分

●ところ 図書館ロビー

●対象 町内在住の方

●冊数 1人3冊まで

*必ず本人が利用者カードを提示してください。

*なくなり次第終了します。

問合せ 万里図書館 ☎ 72 - 2851

定期相談

- 行政相談
ところ 役場新館3階332会議室
とき 毎月第1火曜日 10時～15時
問合先 総務課 ☎73-3150
- 心配ごと相談
ところ 役場新館3階332会議室
とき 毎月第2火曜日 10時～15時
問合先 福祉対策課 ☎73-3121
- 心配ごと相談・行政相談合同相談会
ところ 川崎ふれあいセンター
とき 2月15日(火) 10時～15時
問合先 総務課 ☎73-3150
- 障がい児・者等支援相談
相談先 社会福祉法人「みのり村」みのり障がい者生活支援センター ☎72-2818
- 障がい児・者生活支援相談
相談先 太陽の家障害者生活支援センター
☎72-1682 (受付時間：8時～17時)
- 高齢者総合相談
相談先 日出町地域包括支援センター (健康増進課内) ☎73-3115
- 家庭児童・母子婦人相談
相談先 福祉対策課 ☎73-3121
- いつでも子育てほっとライン
☎097-545-0110 (24時間 365日受付)
- 無料人権相談所
相談先 大分地方法務局杵築支局
☎0978-62-2271
- 法律相談 (要予約)
ところ 日出町保健福祉センター 相談室
とき 毎月第2・4火曜日(祭日の場合は休み)
13時30分～16時30分
費用 30分につき5,000円
申込・問合先 大分県弁護士会
☎097-536-1458
* 杵築市では毎週金曜日、国東市では毎月第2・3・4木曜日に開催しています。

人権相談を受け付けています

各地区の人権擁護委員が、人権問題などについての相談を受け付けています。各地区の人権擁護委員は次のとおりです。

- 豊岡地区・荒金 明 ☎72-3567
- 日出地区・藤井 享子 ☎72-8086
- 藤原地区・芝尾 宏 ☎72-3116
- 川崎地区・沼口 文男 ☎72-5002
- 大神地区・堀 質 ☎72-2645

募集

畜産研修生募集

- ▼募集対象 将来、畜産経営を志す、新規学卒者若しくは社会人経験者等
- ▼募集定員 5名(性別不問)
- * 定員になり次第、募集を終了します。
- ▼研修期間 4月から平成24年3月までの1年間
- ▼募集締切 2月28日(月)
- ▼必要経費関係
- 全寮制(個室)
- 宿泊費(光熱水費不要)並びに授業料不要

NHK学園受講者募集中!

- 食費並びに生活費及び取得免許費用等自己負担
- ▼ところ 竹田市久住町
- ▼問合先 大分県畜産研修センター ☎0974-1761214
- 生涯学習通信講座(趣味から資格まで全200コース以上)の受講生を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。通年申込受付。
- ▼問合先 NHK学園 ☎042-572-3151

小中学生王将戦の参加者募集

- 将棋の普及を図ることを目的に、小中学生王将戦を開催します。
- とき 2月20日(日) 13時受付/13時30分開始
- ところ 日出中央公民館
- 参加費 無料
- 申込 当日申込
- 問合先 ☎72-3130 (岩尾)
- ▼出願資格 県内に住所を有する者の子弟で、平成23年

リフォーム・新築工事

既存建物の耐震化工事行います



仲良く 楽しく 誠実に
有限会社 **樋口建設**
樋口 浩 一級建築士事務所
一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2(産業道路入口) ☎ 72-8486
http://www.higuchiy.com FAX 72-9595

救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院



◆診療科目

整形外科・脳神経外科・外科
内科(消化器、呼吸器、循環器、血液)
リハビリテーション科・リウマチ科

◆附属施設

介護老人保健施設 サンライズ・ビュー(73-2822)
グループホーム サンライズ (28-0770)
ショートステイ サンライズ (72-1111)

日出町(JR陽谷駅前) ☎0977-72-2266
医療法人 平成会ホームページ http://www.heiseikai.com/

4月に学校教育法第1条に規定する大学及び短期大学（通信により教育を行う課程、別科、専攻科及び大学院を除く）に在学する方

▼出願期間 1月20日（木）

▼4月20日（水）消印有効

▼貸与期間 4月から在学する学校の正規の最短修業期間

▼問合せ先（財）大分県奨学

会 ☎097・536・111

講座

子育て支援UPプログラム
〔パソコン講座〕

有料託児あります。
〔デジタル画像取込講座〕

○とき 3月1・8・15・22
日（火）

○ところ HITコミュニティ
イーセンター

〔エクセル応用講座〕

○とき 3月3・10・17・24
日（木）

○ところ 町保健福祉センタ

〔ワード初級講座〕

○とき 3月4・11・18・25
日（金）

▼受講料 2,800円

▼時間 10時～12時

▼申込期限 2月25日（金）

▼申込・問合せ先 パワーウェ

ーブ日出 ☎75・8637

点訳・音訳奉仕者養成講習会

視覚障害者に対する県民の理解を深め、誰もが明るく暮らせる社会づくりの推進を目的に、大分県点字図書館にて講習会を実施します。受講料無料。希望者は、2月14日（月）までに往復ハガキでお申し込みください。

〔点訳奉仕者養成講習会〕

▼とき 4月から平成24年3

月までの毎週金曜日

▼人員 15名程度

〔音訳奉仕者養成講習会〕

▼とき 4月から平成24年3月までの毎週火曜日

▼人員 20名程度

▼問合せ先 大分県点字図書館

☎097・538・0399

「大分いのちの電話」相談員養成講座受講生募集

電話を通して様々な不安や悩みを持つ人の話を聴き、心の支えとなるボランティア活動です。あなたも相談員になりませんか。

▼期間 毎週木曜日18時30分～20時30分

○前期（講義）5月19日（木）

～4カ月間

○後期（講義4カ月・実習6

カ月）9月中旬～10カ月間

▼ところ コンパルホール

▼受講料

○前期 20,000円

○後期 25,000円

▼募集締切 4月28日（木）

▼定員 50人

▼対象者 23歳～65歳まで

▼申込・問合せ先 大分いのち

の電話 ☎097・537・

2488

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人
久寿会

鈴木病院

速見郡日出町3904番6

TEL(代) 0977-73-2131



すずらんクリニック
介護施設すずらん

TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析



こうまつ 循環器科 クリニック

医療法人
泰晋会

日本循環器学会認定
循環器専門医 医学博士 院長 幸松晃正

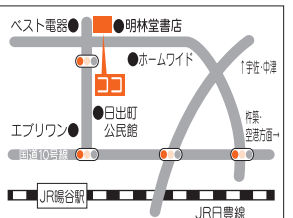
診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30 ～18:00	●	●	●	●	●	●

休診日：日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前

☎(0977) 73-0077

<http://koumatu.or.jp/>



おおいた鳥骨鶏 ブランド化を目指す



「おおいた鳥骨鶏」は大分県畜産試験場で8年かけて品種改良されたものです。

その卵は普通の卵より小ぶりですが、黄身が

大きく濃厚な味わいで、ミネラルを多く含んでいるのが特徴です。月に4、5個しか卵を産まないため、価格は少々高めですが、消費者からは「一度食べると病みつきになる」と言われるそうです。「おおいた鳥骨鶏」のブランド化を目指す「おおいた鳥骨鶏生産者協議会」の工藤健次会長は「ぜひ一度この濃厚な味わいを試してほしい」と話します。食べ方は、生で食べるのが一番ですが、酢卵もお勧めといえます。町内では、「ふれあいの里」で販売しています。

相談

看護職無料就業相談会

- ▼とき 2月16日(水) 10時～12時
- ▼ところ 別府市役所
- ▼問合せ (社) 大分県看護協会 ☎097-534-6583

無料労働相談

- 労働者、使用者を問わず、労働に関するご相談を弁護士、社会保険労務士、行政機関がお受けします。秘密厳守。予約不要。
- ▼とき 2月24日(木) 13時15分～16時15分
 - ▼ところ 別府ニューライフプラザ

その他

自死遺族のつどい

- 悲しみやつらさを抱えて暮らすご遺族が、こころの安らぎを取り戻し、悲しみを分かち合い、共に過ごせる「つどい」を開催します。参加料無料。事前にお申し込みください。
- ▼とき 2月17日(木) 14時

無料行政相談会

- 様々な問題を抱えている皆様の相談窓口の一つとして、毎月第3水曜日に開催します。
- ▼問合せ 大分県労政・相談情報センター ☎097-532-3040

必ずチェック！最低賃金

- 大分県の最低賃金は時間額643円です。
- ▼問合せ 大分労働局労働基準部貸金室 ☎097-536-3215
 - ▼あつたかチャンコチャリティーショー

障がいのある方々と、音楽やショーを楽しみながらあたたかいひと時を過ごしてみませんか？

- ▼とき 2月26日(土) 12時30分～16時
- ▼ところ 日出中央公民館
- *チャリティー券、1枚300円。
- ▼問合せ あつたかチャンコチャリティーショー実行委員会 ☎080-2726-7687

四季をみんなで歌う

歌いたい方、聞きたい方、大人も子供も、どなたでも参加できます。楽しく、明るく、大きな声で、春を呼ぶハーモニーを奏でませんか？今年、第2土曜日に開催します。

- とき 3月12日(土) 10時～
- ところ 日出中央公民館ホール
- 参加費 無料
- 内容 日出賛歌(日出づる美しい街)など
- 問合せ コールさざんか ☎73-0853

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

山下歯科医院

YAMASHITA DENTAL

陽谷駅前、サンライズ酒井病院よこ

陽谷駅前、サンライズ酒井病院よこ

11月1日より
平日診療時間
変更のお知らせ
15:00～19:30
14:30～19:00

診療時間
平日：9:00～13:00／14:30～19:00
土：9:00～13:00／14:30～18:00
休日：木・日・祝

速見郡日出町3184番地 TEL.0977-28-0058

求人

〔正社員〕

- 営業スタッフ1人 ● 調理員2人 ● 幼稚園教諭1人 ● 工場作業員1人 ● 正・准看護師8人 ● 運転手1人 ● 薬剤師5人 ● 旋盤工2人 ● 墓石の営業2人 ● 介護職員4人 ● 事務職員2人 ● 作業員1人 ● 製品検査員1人 ● 重機オペレーター3人 ● 屋根工事1人 ● プラスチック成形加工1人 ● 歯科衛生士1人

〔パート〕

- 剪定及び清掃1人 ● 家庭教師20人 ● 看護師（正・准）3人 ● 歯科衛生士又は助手2人 ● 接客・調理1人 ● 調理員1人 ● 作業員1人 ● ホームヘルパー1人 ● レジ業務3人 ● 配送業務員1人 ● 選卵作業員1人 ● 保育士1人 ● 製品検査員2人 ● 工場内作業3人 ● 配達員1人 ● 受付店員1人 ● 生花配達及び販売1人 ● 介護職員1人 ● 惣菜・弁当製造販売員2人 ● 薬剤師1人 ● ケアマネジャー2人

▼ 問合せ先 ハローワーク別府
☎ 23・8609 日出町商工

観光課 ☎ 73・3158

お誕生おめでとう

（ ）内は保護者名・地区名
 大本 理生（敏行 太田）
 鎌田 蓮冬（恭輔 是城）
 江口 心結（大輔 是城）
 熊本 翔（宜史 是城）

吉留 梨央（真二 中の三）
 中野 壮一郎（俊二 若宮）
 長野 希美（洋一 日出本町）
 江藤 真帆（伸一 上仁王）
 平山 叶悟（真二 上仁王）
 藤原 暖真（将太 東仁王）
 二宮 愛菜（裕樹 東仁王）
 清水 紘大（大将 東仁王）
 貞清 拓海（茂 日出団地）
 長谷 優那（陽介 南部）

（ ）内は行年・地区名
 三砂 舜（敦裕 南部）
 梶川 颯来（裕幸 中部）
 岩波 稀乃（陽一郎 中部）
 安部 蒼太郎（高志 則次）
 山本 陸斗（悠介 辻の尾）
 小嶋 泰生（哲也 内野）
 菅 萌唯（慎也 大神中央）

陽谷城下雑祭り

的の山荘をはじめ、二の丸館や町内各所にお雛さまを展示します。また、期間中は的の山荘で特別展示や講座を開催します。

- 開催期間 2月11日（金）～3月6日（日）
- 入場料 的の山荘のみ有料
（高校生以上 300 円、小中学生 150 円）

【特別展示】（雑祭りと同時開催）
「的の山荘物語 ～成清氏と馬上金山～」(写真や史料展示)

特別展示関連講座

- 開催日 2月14日・21日・28日 14時～
- 申込方法 往復はがきに、住所、氏名、希望日、人数（1枚につき3人以内）、電話番号を記入のうえ申し込んでください。
- 申込・問合せ先 〒879-1506 日出町 2612 - 1
二の丸館内 日出町観光協会 ☎ 72 - 4255

* 以上12月届出分（敬称略）

宮村 アヤ子（91 宮の下）
 二宮 博（96 中の二）
 本田 梅子（83 影の木）
 外山 暁夫（73 西の二）
 佐藤 叶（85 西の二）
 西野 艶子（78 西区）
 古門 正美（70 八日市）
 川野 れい子（53 佐尾）
 井上 猛（89 上仁王）
 猪ノ口 末松（70 上仁王）
 塩澤 誠（74 日出団地）
 満石 義則（82 南部）
 河野 郁郎（79 西部）
 利光 佐代（75 中部）
 二宮 正一（72 一北）
 和田 ハルエ（96 北大神）
 工藤 勇（91 中村）
 上野 カヨ子（77 上深江）
 藤原 タツ子（91 真那井）

地上デジタル放送視聴用 簡易チューナーの無償給付について

総務省では、低所得世帯への支援の拡大として、町県民税が非課税の世帯に対し、地上デジタル放送視聴用の簡易チューナー（1台）の無償給付を行います。

【給付の対象となる世帯】 世帯全員が町県民税非課税で地上デジタル放送に対応できていない世帯。
※NHKとの放送受信契約も必要となります。

【申込方法】 申込書（総務省 地デジチューナー支援実施センターからお取り寄せください）に必要事項を記入し、町県民税非課税証明書、住民票の写しを添えて同センターに送付してください。

【受付期間】 平成23年1月24日（月）から平成23年7月24日（日）まで。

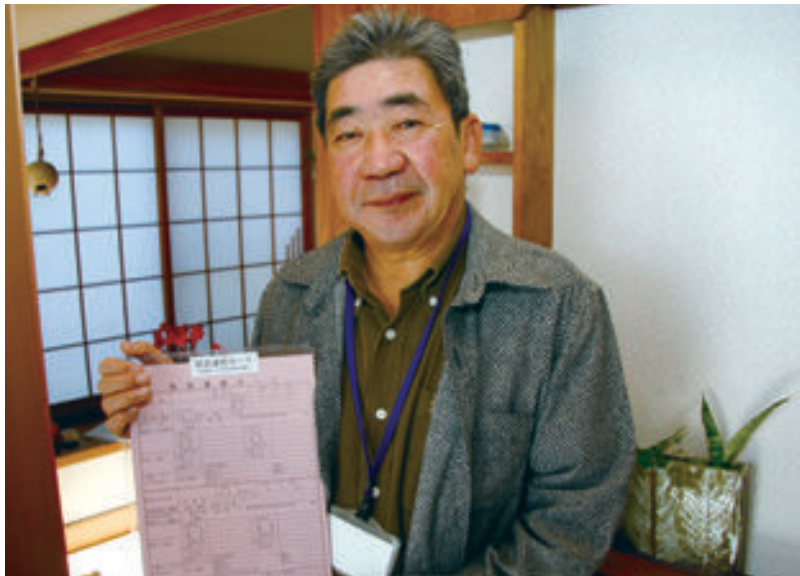
【問合せ先】 支援制度全般は、総務省 地デジチューナー支援実施センター（☎ 0570-023724）、その他の件は企画振興課（☎ 73-3116）へ。

「何かに一生涯懸命に打ち込んでいる人」、「目標に向かって頑張っている人」などを紹介するコーナー「輝くひじ人」に掲載する人の情報をお待ちしています。

連絡先 総務課広報広聴係
☎ 73-3150
FAX 72-7294

民生・児童委員

万が一に備え、冷蔵庫に保管



緊急連絡カードを作成した安部さん

No. 11

輝くひじ人

安部 哲郎さん(67) 団地南

3年前、地域のために何かできることはないかと、民生・児童委員を引き受けた安部さん。担当している地区は豊岡団地西区と南区です。担当地区内には、独居老人やねたきりの方、高齢者だけの家族などがおよそ50世帯あります。安部さんは、毎月その全世帯のお宅を訪問しています。取材に行ったこの日は、ある独居老人のお宅を訪問しました。「おはようございます。民生委員の安部です。何かかわったことや困ったことはありませんか」と笑顔で話しかけます。訪問を受けたおばあちゃんが「毎月きてくれるのを楽しみにしています。本当に助かります」と話してくれました。「最近では近所付き合いも少なくなってきました。こうして話をするだけでも、喜んでいただけます」と話します。高齢化が進んでいく中、もっと自分にできることはないのかと考え始めた安部さん。そんな時、東京都のある区が実施していた「緊急連絡カード」の記事を目にしました。「緊急連絡カード」とは、かかりつけ医や病名、緊急の連絡先などを書いたもので、一人住まいの高齢者などに万が一のことがあったときに、必要な情報が一目で分かるというものです。安部さんは早速、東京の区役所に電話し、詳しい話を聞きました。そこから、区長や役場、社会福祉協議会との協議を重ね、4カ月かけて「緊急連絡カード」を作成しまし



独居老人宅を訪問する安部さん

た。作成するまでには、消防署や介護施設の職員、医師に、どのような内容が良いのかを相談しました。「みなさんの協力があつてとても良いものができました」と話します。途中、いろんな問題が生じ、あきらめかけたこともあつたそうです。その時、奥さんから「ここで止めたらなんにもならない。最後までがんばって」と励まされたそうです。その後押しもあり、12月に緊急連絡カードが必要と思われる方131人に配り終えました。確実に書いたかどうか確認するため再訪問もしました。保管場所は冷蔵庫。火事の際に燃えにくいなどの理由です。「一番大事なのは分かりやすいように、みんなが同じ場所に保管するということなんです」と話します。他の区でも広がりがつつある緊急連絡カード。「地域の方にも喜ばれました。やってよかった。この活動が町全体に広がってくれよう」と話してくれました。

日出町の人のうごき

平成23年1月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

人口	28,646 (+ 4)	+ 83
男	13,699 (+ 1)	+ 34
女	14,947 (+ 3)	+ 49
南端	319 (± 0)	
豊岡	7,212 (- 20)	
日出	5,876 (+ 15)	
藤原	3,847 (- 4)	
川崎	5,859 (+ 3)	
大神	5,533 (+ 10)	
世帯数	11,447 (+ 1)	+ 90

()内は前月比
□内は昨年4月1日比